



遠野にしかないもの

地域とともに伝統を継ぐ

山口 一也

やまぐち かずや

任期 令和6年11月～

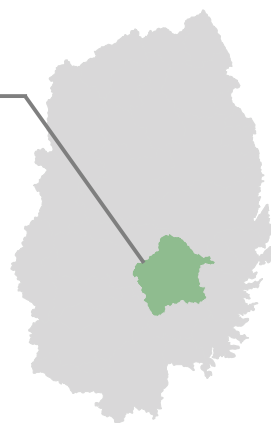
活動内容 ホップ栽培

出身地 北海道

転出元 北海道札幌市



遠野市



REPORT

ビール好きが導いた、ホップ畑での新しい日々

1 ビール好きがきっかけ

令和6年11月に地域おこし協力隊として遠野市に着任した山ロー一也さんは、次世代ホップ農家プロジェクトに参加し、地元の先輩農家のもとでホップ栽培のノウハウを学んでいます。山口さんは、ビール好きからホップ栽培に興味を持ち、前職のシステム開発から大きく転身し、自然の厳しさや楽しさを感じながら活動しています。

1年目は農家としての基本、道具の扱い方やホップ栽培の基礎を学び、2年目はさらに理解を深めるとともに、より主体的に行動し、将来の独立に向けて研鑽を積んでいます。

2 最高の祭りで気持ち新たに

毎年8月末に市内で行われる「ホップ収穫祭」では、遠野市に多くの観光客が訪れます。ホップの収穫・調製作業の最盛期と重なりますが、「収穫祭は作業の疲れが吹き飛ばすほどに、最高に盛り上がる」と山口さんは話します。

山口さんは、遠野市ならではのこの伝統の一端を担える存在になりたいと、決意を新たにホップ栽培に向き合っています。



トラクターによる耕起作業



収穫したホップの調製作業